

平成 30 年 12 月 下田市教育委員会定例会 会議録

平成 30 年 12 月 21 日(金)10 時 00 分下田市教育委員会定例会を下田市立中央公民館 2 階大会議室に招集した。

出席委員は次のとおりである。

佐々木文夫 教育長
田中とし子 委員
渡邊 亮治 委員
西堀 政幸 委員
天野 美香 委員

委員以外に出席した者は次のとおりである。

土屋 佳宏 生涯学習課長
土屋 仁 学校教育課長
和泉多恵子 学校教育課 参事
大原 清志 学校教育課 こども育成係長
吉田 康敏 学校教育課 学校教育係長
澤地 彩 生涯学習課 社会教育係長
藤井 数仁 学校教育課 主幹

本会議録調製者は次のとおりである。

藤井 数仁 学校教育課 主幹

1. 開会

10 時 00 分教育長開会を宣す。

2. 会議録署名人選出

会議録署名人に 渡邊 亮治 委員を選出。

3. 11 月定例会会議録承認

事務局より資料に基づき説明、承認。

4. 教育長報告事項

12月事業報告、1月事業計画について、事務局より資料に基づき説明。

教育長

それでは、私の方から11月定例会以降分の報告をさせていただきます。

11月23日に第29回の市P連のバレーボール大会が開催されました。優勝が朝日小、2位が稲梓中、3位が大賀茂小となりました。楽しく親睦を図りながら和気あいあいと終了することができました。渡邊委員さんもコーチとして参加され、関係者等いろんな方とのコミュニケーションを図っていただき、ありがとうございました。

続きまして、11月27日にコクヨのオフィス視察に行ってきました。こちらは資料を添付してあります。これから新しい学校ができるに当たって、子どもたちの学習環境や先生方の職場環境を整えていきたいと思いますが、素晴らしいものを作ろうとすれば予算が必要になりますので、少しでも取り入れられるものがあれば取り入れたいと思いました。

続きまして、11月28日に読売新聞が母体になっておりますが、幹洋堂さんから新聞の閲覧台を市内小中学校11校に寄贈いただきました。こちらは新聞記事を添付しましたのでご覧ください。下田小学校に代表で受け取ってもらったわけですが、下小の図書委員の児童に参加してもらい、寄贈式を執り行ったものです。

続きまして、12月1日に市町対抗駅伝に参加してきました。こちらにも新聞記事を添付してあります。小中学生は頑張って記録を残しながら一生懸命走ってもらったわけですが、一般の男子、女子の強化が必要かなと思いました。他市町とはこの辺りで差が出てくるのかなということで、1年程度ではすぐには成果に結びつかないかもしれませんが、じっくりと時間をかけた強化をしていくための環境整備が必要かなと感じました。また、応援バスに乗る方が少ないということで、西堀委員さんにはお仲間の方をお誘いいただき、朝早くからありがとうございました。バスについては今後どのような形の提供になるのか検討するようになると思います。なお、市議4人の方も応援に駆けつけてくださり、その中にはバスに乗っていただいた方もおりました。少しずつ、周囲から応援していこうという体制もできてきたように思います。順位ではなく周りから盛り上げていきたいという姿勢、環境が大切だと思います。また来年に向けて御協力をお願いできたらと思います。

続きまして、12月定例市議会についてでございますが、こちらについては後ほど学校教育課長の方から説明をさせていただきます。

続きまして、12月16日に第1回の制服展示会を行いました。こちらにも新聞に取り上げてもらいました。多くの保護者、児童・生徒が見学をされ、最終的に445の方が訪れてくれました。田中委員さんにも当日お越しいただきました。アンケート結果については中間報告として後ほど御説明をさせていただきます。

続きまして、12月18日のロイヤルエクスプレスについてでございますけれども、クルーの方が下田保育所、下田幼稚園にお越しくださり、交友を深めてもらいました。

続きまして、寄贈の関係ですが、鈴木まもるさんから絵本が完成したということで、小学校、幼保こども園、図書館に13冊の絵本を寄贈していただきました。こちらにも新聞

記事を添付しましたのでご覧ください。

最後となりますが、12月19日に市町教育委員会研修会に田中委員と天野委員に参加をしていただきました。後ほど、報告事項の中で参加された感想等をお話ししていただけたらと思います。

私からは、以上となります。それでは、事務局の方から補足をお願いします。

※学校教育課長から、以下の点について補足説明

- ①ソフトバンクのペッパーについて。社会貢献用プログラムを活用し、月額20千円、36か月間の期間で実施したい。教職員からも導入してみたいという声がある。最低年間6時間程度の授業で教職員の負担が増えないよう意見も聞きながら、来年度の移行期間中に試行的に実施してみたい。1校1台で予算要求をしており、ふるさと納税の基金を活用したい。
- ②12月16日の制服展示会について。アンケートの中間集計を確認。女子の冬服の構成はブレザーが57%、男子の冬服の構成もブレザーが54%を占めている。集計で行くとブレザーになるのではないかと思われる。女子の制服の見本として一番良かったというのは14番が34%、男子の場合は3番のネクタイ・ブレザーと15番の詰め入りが並んでおり、13番のブレザーも多い結果となっている。この結果を統合準備委員会に報告し、第2回の展示会開催の方向で進めていきたい。
- ③12月議会について。渡邊委員の任命については質疑もなく、全会一致で同意を得た。また、賀茂1市5町の幼児教育アドバイザーの設置とそれに関する1市5町の連携協約の締結については、昨年度と今年度、静岡県が国の事業を受託して、1市5町をモデル地域として1人幼児教育アドバイザーを置き、幼児教育施設と小学校を訪問していくもので、期限が2か年で、今年度で国のモデル事業が終了するため、来年度以降1市5町で継続していくもの。議会からは特に反対もなく議決をされた。また、それに伴う1市5町の協約についても特段の異議は出なかった。下田市立小・中学校設置条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例についても、校名を下田市立下田中学校とすることで議決された。
- ④新中学校の配置図について。配布した図面を用い、案件箇所を指し示しながら説明。(精細省略)なお、以前の基本計画よりも体育館の面積が大きくなっているため費用も大きくなることが想定される。費用の削減も考慮しながら今後計画を進めていきたい。
- ⑤1月15日の午後1時30分から道の駅で未来の下田創造プロジェクト部会を開催する予定。市内4中学校の若い先生や地域おこし協力隊の方などがメンバーとして入っているが、その際に、新しい校章等をデザイン含めどのように決めていくのか、静岡大学のデザイン研究室の伊藤先生を招いて講義を行っていただく予定のため、もし御都合が合えば参加をお願いしたい。

教育長 それでは、質問事項等ございましたらお願いします。

田中委員 給食の調理配送の件ですが、一定の期間が経過するため新たに業者を選定するという
ことではよろしかったでしょうか。

学校教育課長 前回の委託の際に3年間で業務委託したため、今回新たに来年度から3年間、総額
180,000千円の債務負担行為を設定し再度募集を行ったものです。5年の委託も考えら

れましたが、中学校統合の関係で配送ルートが変更になることもあり、3年間の期間としました。

田中委員 これまでの委託業者と同じですか。

学校教育課長 募集をかけて2者から応募があり、12月17日にプレゼンテーションを実施し、選定委員会において審議した結果、現在の業者が最高得点を取り、委託予定者として決定しました。12月25日頃にその結果を通知し、ホームページにも掲載する予定です。その後、1月中に契約締結をしたいと思っています。

田中委員 わかりました。

2点目ですが、中学生の制服についてですが、開校2年前の2020年から新たな制服を着用することについて保護者の方は知っていますか。

学校教育課長 どこまで理解されているのか分からないところはあります。様々な機会に今の小学校5年生が中学生になるときに新しい制服になることを話していますが、その辺は微妙なところですので、今後もいろんな機会を通じて周知していきたいと思っています。

田中委員 中学生の保護者の方だったので関心の問題があるかもしれませんが、その方が、新中学校の1年生から新しい制服になるんだという話をされていたので、その辺の周知がどうかと思いました。

学校教育課長 全ての中学校で、1年生と2・3年生の制服が異なるということを御理解いただいている方が少ない可能性はあります。

教育長 アンケートの対象も小学校5年生からになっており中学生は行っていませんし、そういうことでは周知をしていますが、確かにまだまだ不足していると思いますので、今後も周知をしっかりとしたいと思います。

学校教育課長 P T A総会などの機会を利用して周知をしていきたいと思っています。

田中委員 今の中学生の保護者は、直接関係しないので関心が薄いかもしれません。

教育長 5年生以下の保護者や子どもたちへのアンケートの実施によって、個々には周知を行っているということで御理解をいただければと思います。

学校教育課長 逆に、今の小学校6年生、中学校1年生の保護者の方が、5年生以下と制服が異なる状況になることを知らないことも考えられますので、その辺も含めて周知をしていきたいと思っています。

田中委員 3点目ですが、新校舎のグラウンドへの通路は敷根公園側を通るということですが、そこは、誰が主に利用することになりますか。

学校教育課長 その通路は、幅員が2mしかありませんので、自転車や歩行者、あるいは軽自動車、軽トラック程度しか車は通れないかもしれません。

田中委員 通常は、正門からまっすぐに真ん中を通ってグラウンドへは行けないのでしょうか。

学校教育課長 徒歩は行けます。敷根公園側の通路は、臨時に駐車場をグラウンドに設ける場合など、車を通す場合に使用してもらうことを想定しています。

田中委員 分かりました。

教育長 その他にいかがでしょうか。

特に、質疑も無いようですので、教育長報告事項は以上とさせていただきます。

5. 議事

(1) 議第47号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について

教育長 議第47号については、個人情報等の問題がありますので、非公開での審議とさせていただきますがいかがでしょうか。

全委員 異議なし。

教育長 それでは、議第47号につきましては、非公開でお願いします。

〈非公開での審議〉

新規審査1件：認定1件

6. 報告事項

・12/19 教育委員会研修会の感想について

天野委員：楽しい研修であった。第1部では、教職員の方の話が中心で、教育という場の大切さ、教育に携わる方の御苦労について改めて知る機会となった。保護者側も協力が必要だと感じた。第2部は酒井先生の「家庭学習を見つめ直す！家庭で身につけたい学習習慣」という講演で、非常に有意義な内容であった。ご自身の子どもの話を交えながら、読書の大切さ、プログラミングの効果、子どもが学習をする場所ー落ち着くりビング、いじめに関して子どもの顔を見て話を聞くことの重要性、受験のことー時間は貯金、学力・道徳心とモラルを学ぶことなど、保護者としても非常に面白い内容であった。

田中委員：1点目は、未来の学校「夢」プロジェクトとして、先生方の子どもたちと向き合う時間の確保のために3つ行っており、①校務の洗い出し②教職員の意識改革③人的措置の活用をしているという話があった。周囲では、先生方が楽をするためではないのかという声が聞こえてくるので、保護者や地域の方に今の状況を説明していくことが重要であるという話をしていた。時間外勤務の縮減についての効果の話もされていた。質疑応答において、そもそも先生方の持ち時数が多いのではないかという本質的な部分の質問も出された。2点目として、酒井先生の講演であったが、保護者の方にも聞かせてあげたい内容であった。家庭環境と生活習慣について具体的な話があり、有意義な内容であったと思う。

7. その他

特になし。

8. 閉会

次回は、1月28日（月）午後1時30分から中央公民館大会議室において開催。

12月定例会 12月21日（金）10時00分開会。

教育長 11時10分に閉会を宣す。

会議録署名人